

背理法を使った証明

$\sqrt{2}$ は無理数であることを証明しましょう。

$\sqrt{2}$ は無理数ではなく有理数であると仮定すると、 $\sqrt{2}$ は
1以外に公約数をもたない2つの自然数 a, b を用いて

約分できない分数ということ

$\sqrt{2} = \frac{a}{b}$ と表される。両辺に b をかけて $a = \sqrt{2}b$

両辺を2乗すると $a^2 = 2b^2$ /

a は偶数 なので a は自然数 c をつかって

$a = 2c$ と表すことができる。 $a = 2c$ の a をここに代入すると。

$4c^2 = 2b^2$ となる。両辺を2で割って $b^2 = 2c^2$ となる。

a は偶数

b は偶数

a も b も偶数！？

これは 1以外に公約数をもたない2つの自然数 a, b に矛盾する。
したがって $\sqrt{2}$ は無理数である。

ここから a^2 は偶数であるといえる。

a^2 が偶数ということは a も偶数である。

対偶を使った証明で証明できるよ！

a は偶数

ここから b^2 は偶数であるといえる。

b^2 が偶数ということは b も偶数である。

対偶を使った証明で証明できるよ！

b は偶数